

憲法 9 条京都の会 よびかけ文

いのち ゆたかに すこやかに みんなの願い
いのち かけがえのない 奇蹟のような宝
いのち 尊び いつくしむ この上ないもの
いのちを 人らしく生きるのは 基本的人権
いのちの土台は やすらぎ 非暴力
いのちある わたしたち とともに平和に生きる喜び

つつましい 子育てを さいなむ 無情の政治
まじめに働いても 苦しい暮らしがつづく
あしたが暗くて 夢がしぼむ きょう
富める者は ほんの少数 貧困 飢餓は何億人
戦争は絶えない 自由と権利が奪われる
戦争放棄の第 9 条を 投げ捨てる
なぜ？ なぜなの？

「政府の行為で 再び戦争を 起こさせない！」
「恐怖と欠乏からまぬがれて 平和のうちに生きる権利がある！」
「戦争はしない！ 戦力は持たない！ 国の交戦権は認めない！」
戦争被害者の 祈り 死者たちの遺言
いのち だきしめる人 暴力憎む人の 羅針盤 人類みんなの 希望
この憲法に 日本の誇りがあり 世界の信頼と敬愛がある

だから あなたもわたしも 誇らしく 憲法 9 条を実現するのです

(2008/3/25)